

No. 25 史跡と鉄道の街に関する提案について（平成 30 年 3 月受付）

内容 (原文)	「史跡と鉄道の街 大きい多くさんの喜び大多喜を楽しんで頂きたい」 高速バス運営について気が付いた事、年間 6000 万の赤字をどうするか、ではなく地元の利用者がはたして、羽田から航空機を利用する目的はツアーで旅行か仕事で出張か、限られるが JR 品川から列車利用を目的で山手線一日フリー切符を付けて都内の買い物に便利なセットで往復できるように出来ればよい。 又東京から夷隅方面に観光で来る人に、大多喜駅よりいすみ鉄道フリー切符を付けて二日間利用にし、地元で里帰りや観光客目的にして、さらにフリー切符を提示すると、協力店のお店で、5%割引サービス出来ると安心して飲食や宿泊が楽しめる様に改善願いたい。 都区内フリーパス 730 円 東京フリー切符（JR 地下鉄 都バス 都電） 1 日 1580 円 いすみ鉄道の上総中野駅に買い物列車を土日祭日に、10 時から 3 時ごろの間に停車して、小湊線利用者が、駅に着いて腹ごしらえの駅弁や軽食を販売し、大多喜の観光土産やいすみ鉄道グッズの販売、観光案内を兼ねた移動列車を停車出来れば喜ばれる。以前中野駅で列車待ちの人の声を耳にすると待ち合わせの長い間に何か食べたいけど店が無い、街中を散策が面倒、最近鉄道ブームで撮影ファンが多く訪れ発着した後の淋しさを改善にキハ 30 の売店列車の展示を兼ねて配置、電子レンジ使用のバックライス カレー 井物の具 カップめん アイスクリーム スナック菓子 記念入場券 連絡切符 を車内で販売 休憩施設として役立ててほしい。 小湊鉄道と乗換が不便を兼ねて、いすみ鉄道の延長乗り入れし、養老溪谷駅発の列車に連絡と養老駅着の大多喜行きに連絡列車を一日二往復程度の運転。 NHK 大河ドラマ誘致の関わるイベント、城祭りの際本多忠勝の勇士の寸劇を披露、出陣式だけでは、物語が解らない、メキシコのドンドロリコを助けた御宿の海女さんだと、海女さんが主役になってしまう、忠勝の活躍場面と見せ場を強調しなければ、ドラマ化してもつまらない。 山梨県の石和祭りは、上杉武田の川中島の決戦を描いた祭りを開催 毎年 4 月桃の花祭りで開催 時代劇の武田信玄公の歴史物語を地元高校生と、剣友会が見事の立ち回りで盛り上げている。 東京練馬区では、石神井公園で照姫祭りとして室町時代に起きた、豊島城の悲劇三宝寺池に身を投げた照姫様のお話を寸劇で披露している、姫は地元出身の
--------------------	--

	女優や役者が担当し、パレードは街中 駅前会場をぐるりとめぐる 毎年4月下旬に開催、大多喜城祭りも、メキシコの有志によるメキシコ料理や物産の展示販売、忠勝公ゆかりの街の交友を行い物産品や観光パンフレットの配布、甲冑隊の活躍を期待したい。 リサイクルごみ問題 びん 缶を一緒にして月2回にしてほしい。当日悪天候で出し忘れると空き缶が溜まるし重い、収集場所が遠い東京は週一 図書館でのお話会や、映画会は何を行っているか、表記して欲しい、お話会は地元の昔話か、童話かおとぎ話か、内容が解らず聞きにいけない、映画もアニメ、劇映画、ドキュメンタリーか、昔の名作邦画、洋画か題名を公開して貰いたい 各イベントの募集記事の追跡報告を写真付きで発表して貰いたい、それを見て次回は参加して見たいと思う気持ちになる
回答	高速バス品川線は、本町と都心を直結することにより地域振興及び定住化の促進を図るうえで町の重要な施策を担っております。 御提言いただいているように、高速バスは目的とする場所までの移動手段のひとつであり、更にその先の移動手段と連携したかたちでの利用促進を図ることは乗車率向上に有効な手法と考えられますので、御提言内容を踏まえまして、各種交通機関、商業施設等との連携を図ってまいりたいと考えます。 いすみ鉄道につきましても、今後、更にいすみ鉄道の魅力を発信していきたいと考えております。 いすみ鉄道株式会社においても、利用増進を目的に様々な取組みが図られておりますので、今回の御提言につきましても情報提供させていただきます。また、現在、中野駅周辺住民により地域の活性化に向けた取組みが進められており、中野駅も活性化拠点のひとつとして、地域住民によるソフト面からの取組みとの連携も図りながら、今後も地域からいすみ鉄道を支援して参りたいと考えております。 お城まつりにつきましては、今年で43回を迎え、現在では、房総を代表するイベントにまで発展しました。御提案にありますように、町としましてもお城まつりパレードの盛り上げ方等が課題となっており、実行委員会で詳細を検討しているところですが、町民参加型のお城まつりは町民総意で取り組むという姿勢を今後とも進めてまいりたいと考えております。なお、お城まつりは、メキシコとの友好を一層深める大きな役割を果たしていますので、交流の場を活

	かしたお祭りに仕上げていくことも必要になっています。今後とも、多方面にわたり関係機関等との連携を図り取り組んで参りますので御理解と御協力の程お願い申し上げます。 ごみ処理への御要望についてですが、現在、びんと缶の収集については、1業者に委託し、それぞれ月1回程度、収集車により収集していますが、びんは破碎しないように手積み、手降ろしによる人力にて実施しております。同時収集によるびんと缶の混在は、回収後の適正な分別処理に支障をきたすことが懸念されることから、現状では困難であると考えております。 「月2回の収集」との御意見につきましても、人口規模による排出量を勘案し、月1回の収集に留めている状況です。 また、出し忘れにつきましては、平日及び毎月第2日曜日に環境センターへ直接持込むことができますので、御利用いただければと思いますので、御理解を賜りますようお願いいたします。 図書館に対する御要望では、毎月第3日曜日午前10時30分から「おはなし会」、午後2時から「えいが会」を開催しています。 おはなし会は、保育園から小学低学年を対象にした絵本の読み聞かせを実施しています。内容は昔話や童話などの読み聞かせのほか、季節に応じた工作などにも組み込んでいます。 えいが会では、子ども向けのアニメ、また、ファミリー向けの邦画や洋画を上映していますが、当館で所有している映画媒体（著作権許諾済）が少なく、同じ映画を繰り返し使用することが多いため、上映する映画のタイトルは控え、当日のお楽しみとしています。 御指摘いただきました「おはなし会」、「えいが会」の内容の公開については、町広報誌等でできるだけわかりやすく公開できるよう工夫してまいります。 最後に、町が実施する各種募集イベントの追跡報告については、町広報誌またフェイスブック等の広報媒体によりお知らせをしてまいります。
--	--